

タイトル「**2022年度危機管理学部(公開)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1121		
科目名	歴史学 1		
担当教員	清水 享		
対象学年	1年,2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	水 4		
講義室	1311	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	文化教養		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-D 市民的素養・市民的教養 市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP2-A 日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 DP4-I 理解力・分析力 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 A1 グローバル感覚(30%) A2 異文化適応(30%) D1 市民的素養と参加(30%) I1 理解・分析と説明(10%)		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 2 進期期 ～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	歴史学は人文科学の根幹の学問であり、いわば人類の思想、思考の中心に位置する総合的な学問分野です。そして歴史学を学ぶことは様々な人文科学・社会科学・自然科学の分野の学問を学んでいく上で、その論理や思想の基礎的な思考の素地を与えるものです。そのため歴史学を学ぶことは全ての学問の基礎を学ぶことと同じであり、グローバル化・情報化する現代社会の理解においてもそれはまた有用であり、かつ鍵となります。このことを本講義を通して理解することを目標とします。授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピデンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためにオンライン授業を一部取り入れます。 ■キーワード 歴史・時代区分論・文献史学・考古学・民俗学		
授業の趣旨	■副題 学問の根幹に位置する人文科学の歴史学がどのようなものであるのかを学び、学問とは何かを考えます。 ■授業の目的 歴史学が総合的な学問であることを学び、歴史学が発する問いや「歴史」がいかなるものであるのかを考えることを目的とします。 ■授業のポイント 近代学問以前の歴史の見方や歴史を研究する方法や時間の流れおよび時代区分方法などについて		

	て学びます。さらに歴史学の研究方法などの理論の展開や文献史学、考古学、民俗学などの学問分野と歴史学との関連性についても学び、歴史学が総合的な学問分野であることを体得します。																		
総合到達目標	■歴史学を学ぶことにより、グローバル感覚や異文化適応と市民的素養を身につけ、それらを的確に理解・分析し、説明できるようになる。 ・歴史学を学ぶことは全ての学問の基礎であることを理解できるようになる。(第1～3回) ・歴史の枠組みを学び、グローバル化・情報化する現代社会の理解においてもそれが有用であることを体得できるようになる。(第4～6回) ・歴史学の基礎の学問分野を学び、その方法論を理解できるようになる。(第7～15回)																		
成績評価方法	■発言・質問・意見交換等の授業参加度 毎回(20%) :適応ルーブリック A1・A2・D1・I1 (評価の観点)授業のテーマを踏まえ、論理的かつ明確に意見を述べることを評価します。 (フィードバックの方法)授業時間中に講評・解説をします。 ■リアクションペーパーの提出 5回(10%) :適応ルーブリック A1・A2・D1・I1 (評価の観点)授業のテーマを踏まえ、論理的かつ明確に意見をまとめ、その視座・知識・理解・分析を記述することができるかを評価します。 (フィードバックの方法)提出後、次の授業で講評・解説をします。 ■レポート 1回(70%) :適応ルーブリック A1・A2・D1・I1 (評価の観点)レポートにおいて、明確に論点をまとめ、記述できるかを評価します。 (フィードバックの方法)レポート提出後、レポートの講評・解説をします。																		
履修条件	特にありません。																		
履修上の注意点	歴史学を学ぶことの意義を自身で考えつつ、授業に臨んで下さい。																		
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>①授業テーマ：歴史学とは ②授業概要：歴史学がいかなる学問か、その基礎的な視点を考え、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史学とは何か、その概要を調べる。④復習(120分)：歴史学の視点を整理する。</td></tr> <tr> <td>2</td><td>①授業テーマ：「歴史」と歴史学 ②授業概要：「歴史」とそれを研究対象とする歴史学の違いを学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史小説、時代小説とは何か調べる。④復習(120分)：歴史学が研究対象とする「歴史」とその方法を整理する。</td></tr> <tr> <td>3</td><td>①授業テーマ：近代学問以前の「歴史」 ②授業概要：近代以前の「歴史」の描き方を中国史の視点から学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中国の歴史書にはどのようなものがあるのか調べる。④復習(120分)：近代以前の「歴史」の描き方を整理する。</td></tr> <tr> <td>4</td><td>①授業テーマ：時間の流れと歴史との関係 ②授業概要：現代と歴史および歴史学の関わりを学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中国史、日本史の範囲を調べる。④復習(120分)：現代の国民国家と歴史および歴史学との関わりを整理する。</td></tr> <tr> <td>5</td><td>①授業テーマ：時代区分論 ②授業概要：時代区分の視点について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：どのような時代区分があるか調べる。④復習(120分)：時代区分論についてその全体を整理する。</td></tr> <tr> <td>6</td><td>①授業テーマ：文献史学1 ②授業概要：歴史学の研究手法である文献史学の概要について学び、理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：史料という用語について調べる。④復習(120分)：史料から考察する文献史学について整理する。</td></tr> <tr> <td>7</td><td>①授業テーマ：文献史学2 ②授業概要：歴史学の研究手法である文献史学の問題点を考え、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：一次史料と二次史料の違いについて調べる。④復習(120分)：文献史学の方法論を整理する。</td></tr> <tr> <td>8</td><td>①授業テーマ：考古学1 ②授業概要：歴史学の研究手法である考古学の概要について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：考古学の最近の研究成果について調べる。④復習(120分)：考古学の学問範囲と方法について整理する。</td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ：歴史学とは ②授業概要：歴史学がいかなる学問か、その基礎的な視点を考え、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史学とは何か、その概要を調べる。④復習(120分)：歴史学の視点を整理する。	2	①授業テーマ：「歴史」と歴史学 ②授業概要：「歴史」とそれを研究対象とする歴史学の違いを学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史小説、時代小説とは何か調べる。④復習(120分)：歴史学が研究対象とする「歴史」とその方法を整理する。	3	①授業テーマ：近代学問以前の「歴史」 ②授業概要：近代以前の「歴史」の描き方を中国史の視点から学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中国の歴史書にはどのようなものがあるのか調べる。④復習(120分)：近代以前の「歴史」の描き方を整理する。	4	①授業テーマ：時間の流れと歴史との関係 ②授業概要：現代と歴史および歴史学の関わりを学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中国史、日本史の範囲を調べる。④復習(120分)：現代の国民国家と歴史および歴史学との関わりを整理する。	5	①授業テーマ：時代区分論 ②授業概要：時代区分の視点について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：どのような時代区分があるか調べる。④復習(120分)：時代区分論についてその全体を整理する。	6	①授業テーマ：文献史学1 ②授業概要：歴史学の研究手法である文献史学の概要について学び、理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：史料という用語について調べる。④復習(120分)：史料から考察する文献史学について整理する。	7	①授業テーマ：文献史学2 ②授業概要：歴史学の研究手法である文献史学の問題点を考え、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：一次史料と二次史料の違いについて調べる。④復習(120分)：文献史学の方法論を整理する。	8	①授業テーマ：考古学1 ②授業概要：歴史学の研究手法である考古学の概要について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：考古学の最近の研究成果について調べる。④復習(120分)：考古学の学問範囲と方法について整理する。
回	内容																		
1	①授業テーマ：歴史学とは ②授業概要：歴史学がいかなる学問か、その基礎的な視点を考え、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史学とは何か、その概要を調べる。④復習(120分)：歴史学の視点を整理する。																		
2	①授業テーマ：「歴史」と歴史学 ②授業概要：「歴史」とそれを研究対象とする歴史学の違いを学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史小説、時代小説とは何か調べる。④復習(120分)：歴史学が研究対象とする「歴史」とその方法を整理する。																		
3	①授業テーマ：近代学問以前の「歴史」 ②授業概要：近代以前の「歴史」の描き方を中国史の視点から学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中国の歴史書にはどのようなものがあるのか調べる。④復習(120分)：近代以前の「歴史」の描き方を整理する。																		
4	①授業テーマ：時間の流れと歴史との関係 ②授業概要：現代と歴史および歴史学の関わりを学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中国史、日本史の範囲を調べる。④復習(120分)：現代の国民国家と歴史および歴史学との関わりを整理する。																		
5	①授業テーマ：時代区分論 ②授業概要：時代区分の視点について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：どのような時代区分があるか調べる。④復習(120分)：時代区分論についてその全体を整理する。																		
6	①授業テーマ：文献史学1 ②授業概要：歴史学の研究手法である文献史学の概要について学び、理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：史料という用語について調べる。④復習(120分)：史料から考察する文献史学について整理する。																		
7	①授業テーマ：文献史学2 ②授業概要：歴史学の研究手法である文献史学の問題点を考え、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：一次史料と二次史料の違いについて調べる。④復習(120分)：文献史学の方法論を整理する。																		
8	①授業テーマ：考古学1 ②授業概要：歴史学の研究手法である考古学の概要について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：考古学の最近の研究成果について調べる。④復習(120分)：考古学の学問範囲と方法について整理する。																		

	9	①授業テーマ：考古学2 ②授業概要：歴史学の研究手法である考古学の問題点を学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：考古学の問題点を調べる。④復習(120分)：考古学の問題点と可能性について整理する。
	10	①授業テーマ：民俗学1 ②授業概要：歴史学の研究と関わりの深い民俗学の概要について学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：民俗学の概要について調べる。④復習(120分)：民俗学の方法について整理する。
	11	①授業テーマ：民俗学2 ②授業概要：歴史学の研究と関わりの深い民俗学の問題点を考え、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：民俗学の問題点を調べる。④復習(120分)：民俗学の問題点と可能性を整理する。
	12	①授業テーマ：オーラルヒストリー ②授業概要：新しい歴史の手法であるオーラルヒストリーについて考え、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：オーラルヒストリーの概要について調べる。④復習(120分)：オーラルヒストリーの方法と問題点を整理する。
	13	①授業テーマ：歴史学と人文・社会科学 ②授業概要：歴史学と文学、哲学、人類学、政治学、経済学などの学問との関わりを考え、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：文学、哲学、人類学、政治学、経済学の概要について調べる。④復習(120分)：歴史学と人文・社会諸科学の関わりを整理する。
	14	①授業テーマ：歴史学と自然科学 ②授業概要：歴史学と自然科学との関わりについて学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史学と関わりのある自然科学について調べる。④復習(120分)：歴史学と自然科学との関係について整理する。
	15	①授業テーマ：歴史学という科学 授業内テスト ②授業概要：歴史学という学問がいかなる学問か、総合的に考え、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：歴史学がいかなる学問であるか学生自身でまとめる。④復習(120分)：歴史学がどのような学問であるか総合的に整理する。
関連科目	歴史学2(RMGT/SSCS1122)・近代史1(RMGT/SSCS1123)・近代史2(RMGT/SSCS1124)	
教科書	指定しません。	
参考書・参考URL	授業中に指示します。授業中に参考プリントを配布します。	
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 水曜3時限。それ以外も研究室在室時に対応することもできます。	
研究比率		

